

小松市地震ハザードマップ

Komatsu city Earthquake-Hazard Map

目 本 海

拡大図

地震の想定について

小松市への影響が大きいと想定される6種類の地震の震度を重ね合わせ、それぞれの地域において最大の震度を表しました。

想定した地震

活断層で発生する地震	震度(想定震度)	マグニチュード
高本・高野新断層	M7.2程度	7.2
新庄平野新断層・長引山新断層(新庄平野新断層西部)	M7.2程度	7.2
福井平野新断層(注西)	M7.6程度	7.6
福井平野新断層(注東)	M7.1程度	7.1

海溝型地震	震度(活断層)	マグニチュード
能登・東南海地震	M8.5程度	8.5

小松市直下型地震	震度(活断層)	マグニチュード
市役所直下に活断層があると仮定した地震	M6.9程度	6.9

小松市の主な地震被害

年月日	震源(活断層名)	規模(M)	震度等	被害状況等
1930年10月17日(昭和5年)	大聖寺付近(大聖寺地層)	5.3~6.3	震度3	大聖寺・吉崎・小松付近で建物の倒壊、落石、石垣崩れ及び石の転倒あり、死者1名、負傷者1名、家畜被害あり。小松市に被害なし。
1948年6月28日(昭和23年)	福井平野(福井地層)	7.1	震度4	福井平野の被害が大きく、震後に大震災が生じた。小松市に死者2名、負傷者1名、家畜3名、家畜被害あり。小松市に被害なし。
1952年3月5日(昭和27年)	大聖寺沖(大聖寺沖地層)	6.5	震度3	山崩れ、道路崩壊を生じた。
1961年6月19日(昭和36年)	石川白付沖(北陸海溝)	7.0	震度3	石川内山は白山方面で被害大。石川内山の被害は死者4名、負傷者7名、家畜11頭、家畜被害あり。小松市に被害なし。
1993年2月7日(平成5年)	能登半島沖(能登半島沖地層)	6.6	震度4	能登半島沖で震度5、北湖・福井村などで建物の倒壊、小松市に被害なし。
1995年1月17日(平成7年)	兵庫県南部(兵庫県南部地層)	7.2	震度3	震度7が初めて確認され、神戸市を中心に兵庫県全域で被害大。小松市に被害なし。
1996年2月7日(平成8年)	福井県北(福井県北地層)	5.0	震度4	小松市に被害なし。
1997年12月19日(平成9年)	福井県中(福井県中地層)	4.6	震度3	小松市に被害なし。
2000年6月7日(平成12年)	石川西沖(石川西沖地層)	6.2	震度3	小松市に被害なし。
2000年11月17日(平成12年)	石川東沖(石川東沖地層)	4.7	震度2	小松市に被害なし。
2002年11月17日(平成14年)	石川東沖(石川東沖地層)	6.7	震度3	山崩れなどで震度4を観測。道路や給水管管線等の被害が発生。小松市に被害なし。
2007年3月25日(平成19年)	能登半島沖(能登半島沖地層)	6.9	震度4	能登半島沖で震度6を観測したほか、広い範囲で震度5弱以上を観測。小松市に被害なし。
2015年9月6日(平成27年)	石川西沖(石川西沖地層)	4.3	震度2	小松市に被害なし。

出典：小松市地域防災計画、石川県地域防災計画(一部抜粋)

凡 例

- 指定避難所 ● 指定緊急避難場所 ● 福祉避難所
- ◎ 消防署 ◎ 市役所 ◎ 警察署
- 公共医療機関等
- 都市計画区域
- 県指定緊急輸送道路
- 市指定避難路
- その他の幹線道路
- 河川

指定避難所・指定緊急避難場所(屋外)一覧

校下・地区	名称	所在地	電話番号(0761)	階数	海拔
稚松	稚松小学校	稚松町二丁目7	22-8571	2.5	2.5
	北部地区体育館	大川町二丁目12	22-2935	2.4	2.4
	小松総合体育館	下牧町69	21-8005	1.1	1.1
	戸川小学校	丸の内町15	22-3250	3.8	3.8
戸川	戸川小学校	丸の内町19	3.0	3.0	
	戸川小学校	西町25	22-3950	2.1	2.1
	戸川小学校	戸川町二丁目69	22-2931	2.1	2.1
	戸川小学校	末広町2	24-3074	2.3	2.3
戸川	戸川小学校	末広町2	24-3074	2.3	2.3
	戸川小学校	末広町2	24-3074	2.3	2.3
	戸川小学校	末広町2	24-3074	2.3	2.3
	戸川小学校	末広町2	24-3074	2.3	2.3
戸川	戸川小学校	末広町2	24-3074	2.3	2.3
	戸川小学校	末広町2	24-3074	2.3	2.3
	戸川小学校	末広町2	24-3074	2.3	2.3
	戸川小学校	末広町2	24-3074	2.3	2.3

福祉避難所一覧

校下	名称	所在地	電話番号(0761)	階数	海拔
向本折	松寿園	向本折町31	22-0756	◎	1.5
向本折	第二松寿園	月津町95	43-2771	◎	8.1
安宅	安宅の郷	安宅町1-28	24-8800	◎	1.3
安宅	めくみの里	平野町1-33-1	22-0111	◎	3.1
安宅	みさきの里	松崎町1-1	42-1123	◎	1.7
安宅	明峰の里	堀川町103-1	20-1788	◎	2.9
安宅	またら園	北海野町125-1	21-8624	◎	2.1
安宅	グリーンランド小松	高野町46-2	47-2900	◎	28.1
安宅	レイクサイド水郷	三谷町30	23-1800	◎	4.1
安宅	さくら園	園町35	21-7261	◎	2.1
安宅	うめの本学園	金野町284	41-1301	◎	41.0
安宅	小松温泉	温泉町288	46-1224	◎	54.0
安宅	愛らんど萌寿	渡辺町64	46-1112	◎	40.4

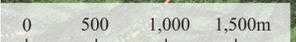
※ この地図は都市計画区域及びその周辺を示しているため、上表の◎印の指定避難所は表示されていません。◎印の指定避難所については裏面に表示されています。

●印は、指定緊急避難場所(屋外)を表示しています。

●印は、指定緊急避難場所(屋内)を表示しています。

●印は、指定緊急避難場所(屋内)を表示しています。

●印は、指定緊急避難場所(屋内)を表示しています。



航空写真撮影年月日：平成24年8月21日・9月13日・10月27日

想定震度について

想定計測震度	震度	人の状況	屋内の状況	屋外の状況
6.00~	震度6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない重たい家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが倒れる。
5.75~5.99	震度6弱	立っていることが困難になる。	固定していない重たい家具の多くが移動、転倒する。間にある食器類、書類の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重たい家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなる可能性がある。一部の戸が外れる。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀の多くが倒れる。塀え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの車が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。
5.50~5.74	震度6弱	立っていることが困難になる。	固定していない重たい家具の多くが移動、転倒する。間にある食器類、書類の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重たい家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなる可能性がある。一部の戸が外れる。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀の多くが倒れる。塀え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの車が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。
5.25~5.49	震度5強	非常に恐怖を感じる。	固定していない重たい家具の多くが移動、転倒する。間にある食器類、書類の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重たい家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなる可能性がある。一部の戸が外れる。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀の多くが倒れる。塀え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの車が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。
5.00~5.24	震度5強	非常に恐怖を感じる。	固定していない重たい家具の多くが移動、転倒する。間にある食器類、書類の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重たい家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなる可能性がある。一部の戸が外れる。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀の多くが倒れる。塀え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの車が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。

地震発生時の対応を確認しましょう

家にいる場合は...

- 落ち着いて、まずは自分の身をを守る。机の下などへ入り、倒れてくる物や落下物に注意する。
- 大きな揺れがおさまったら...
 - ハザードランプを点灯させながら徐々にスピードを落とすと停止する。
 - ラジオなどで情報を収集し、安全な場所へ移動する。
- 非常持出し品を準備する。
- ガスの元栓を閉め、ブレーカーを切る。
- ラジオなどで正しい情報を確認する。

外出先だったら...

海岸やがけ付近にいるとき

- すみやがけから離れ、安全な場所に避難する。

車の運転をしているとき

- ハザードランプを点灯させながら徐々にスピードを落とすと停止する。
- ラジオなどで情報を収集し、安全な場所へ移動する。

エレベーターの中にいるとき

- 全ての階のボタンを押し、外に出る。
- 扉があかない場合は、非常ボタンやインターホンで連絡を取り、救助を待つ。
- ※ 大地震のときは、エレベーターを使用しない。

災害用伝言ダイヤル

大地震などで、電話が繋がりにくい状況になった時に利用できる声の伝言板です。

録音 070→0→0700-※※※※※※※※

再生 070→2→0700-※※※※※※※※